



あなたは自分の将来のことについて考えたことがありますか。「ただなんとなく生きている」のではなく、どんな人間になりたいのか、そして何をしたいのか、そんなことを真剣に考える時間をぜひとってほしいと思います。



昨年、みなさんには職場体験をしていただくはずでした。実際の職場を体験していただき、働くとはどういうものなのかを考えてもらう予定でした。ところが新型コロナウイルス感染拡大のために、やむなく中止せざるを得ませんでした。

そこで考えてほしいのです。働くとはどういうことなのか、そして自分はどのような職業をめざし、どのように自己実現をめざしていくのか。そのためには何をどうしなければならないのかなど・・・。

働くということはしんどいことです。朝早く出かけていかなければならないこともあります。夜おそくまでがんばらなければなりません。時間が来たからさっさと帰れるというものでもありません。しかしそれでも、何ものに代えがたい充実感があり、楽しいこともたくさんあります。

今はまだ中学校2年生ですから、将来について「そんなことわからない」・「将来のことを考えるなんてはやすぎる」・「なりたい職業はあるけど、自分に向いているかどうかかわからない」・「高校に行けば、何でもいい」などと、さまざまな考えがあるでしょう。でも、ひとつ言えることは、自分自身や将来のことを考えるのに、けっして“はやすぎる”ということはありません。キャリア学習をすることにより、自分自身の新たな発見があるかもしれません。みなさんがこれから将来のことを考えていくときの参考として役立ててほしいと思います。

### 1. 自分自身をよく知ろう



あなたは自分のことをどれくらい知っていますか。「自分のことは自分がいちばんよく知っている」と思っている、友だちや家族などから自分で気づけなかった思いがけないところを言われて、ハッとすることはありませんか。

また反対に、友だちや家族の特徴について、「こういうところが好き」とか、「ここをなおしたらもっといいのに」など、いろいろ気がつくことも多いでしょう。こんなふうに、自分を知ることは簡単なようでいて、じつはなかなかむずかしいものなのです。

「自分自身を知る」ということは、どんな意味があるのでしょうか。みなさんは心も体もこれからどんどん成長していきます。ですから、今の時期に自分自身をよく知って、「いいところをもっと伸ばしたい」とか「ここがよくないのでなおしたい」と思えば、それらを努力次第でどうにでも変えることができ、「理想の自分」に近づけていくことができるのです。

つまり「自分を知る」ことは、「こういうふうになったら、わたしはもっとすてきな人間になれる！」という「理想のわたし」になるための第一歩であり、それは将来の自分のためにも大切なことです。さあ、あなたも将来の自分に向けてワンステップをふみだしましょう。